多良木小学校　フッ化物洗口　実施の手順

学校の実状に合わせ、スムーズに実施できるよう、手順と役割分担を決めます。
子どもたちが積極的に参加できるような体制を作ります。

洗口液の準備

管理職・養護教諭

① 保健センターの係が溶解タンクを持ってくる。
② 保健センターの係が各クラス分、ボトルに分注する。
③ ボトルを保健室で保管する。

ボトルの運搬

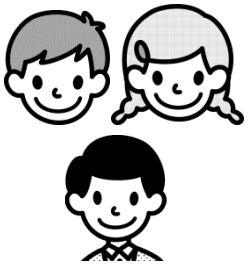
担任

①保健室にボトルを取りに行く。

●担任が保健室に取りに来ます。

洗口

児童・担任



①担任が児童のコップに洗口液を分注する。
②担任の合図（音楽スタート）で洗口を始める。
③担任の指導の元で１分間ブクブクうがいを行う。
④コップに洗口液を吐き出す。
⑤児童が自分のコップを洗い、片付ける。

●児童がコップを持って並び、担任が分注します。または、児童は着席し、担任が児童の席を回って分注します。

ボトルの返却

担任

①残った洗口液を捨てる。
②ボトルを保健室に返す。

●担任が洗口後すぐに余りを捨てて水洗した後、担任が保健室へ返します。

片付け保管

養護教諭

① 溶解タンクとボトルを消毒し、乾燥させ、所定の場所に収める。